## GC/MS, LC/MS/MS を用いた農産物中の残留農薬分析条件の検討

伴創一郎¹,伴埜行則¹,出口夫美子¹,塩見哲生¹, 筒井達也¹,井本幸子¹,和田好生¹,稲田眞之助¹,川勝剛志¹

## Studies on determination of pesticide residues in agricultural products by GC/MS and LC/MS/MS

Soichiro BAN, Yukinori BANNO, Fumiko DEGUCHI, Tetsuo SHIOMI, Tatsuya TSUTSUI, Sachiko IMOTO, Yoshio WADA, Shinnosuke INADA, Tsuyoshi KAWAKATSU

**Abstract**: For the determination of pesticides in agricultural products, GC/MS and LC/MS/MS were tested as multi-residue screening methods. With these methods, good recoveries (70 to 120%, n=5) were obtained on 268 chemicals by GC/MS analysis, and on 96 chemicals by LC/MS/MS in the analysis of tomatoes. The measurement conditions of the GC/MS/MS method were tested for the detection of newly added agricultural chemicals in the screening program. We found that the GC/MS/MS method is more useful to identify unknown chemicals than the routine GC/MS spectrum.

key Words: 残留農薬 pesticide residue,一斉分析法 multi-residue determination,農産物 agricultural products,液体クロマトグラフィー/質量分析法 LC/MS,ガスクロマトグラフィー/質量分析法 GC/MS

### I はじめに

平成18年5月29日に食品に残留する農薬等へのポジティブリスト制度が施行<sup>1)</sup>された。ポジティブリスト制度とは、原則規制(禁止)された状態で例外(使用、残留等)を認めるものについてリスト化するもので、これまで基準のあるものも含め799農薬等について残留基準が設定された。799農薬等の内訳は、暫定基準を設定したものが743農薬等(うち農薬512)、現行基準があり基準を設定しなかったものが41農薬等(内農薬38)、全ての農薬について不検出とするものが15農薬等(内農薬7)である。

当部門では、食品衛生法で残留基準が設定されていた農薬(平成17年11月28日現在で250農薬)を中心に旧厚生省生活衛生局長通知の残留農薬迅速分析法に基づき、当所で検討を加えた方法により試料を前処理し一斉分析を行ってきた。<sup>2)3)</sup>この方法の概略は、試料をアセトニトリル抽出し珪藻土カラム、GPCカラムで分離精製後、活性炭ミニカラムで精製する方法である。この方法ではGPCで有機溶媒使用量が多い点、精製に時間がかかる点、chinomethionate等の一部農薬が活性炭に吸着し溶出しない点が問題となった。

ポジティブリスト制施行にあたり厚生労働省医薬食品局 食品安全部長通知(食安発1129002号:平成17年11月29日) で GC/MS による農薬等の一斉試験法(農産物),LC/MS による農薬等の一斉試験法 I(農産物),LC/MS による農薬等の一斉試験法 I(農産物)が公表された。 $^{4)}$  この方法 は試料をアセトニトリルで抽出し,農薬の種類によって中性条件と酸性条件で塩析し,それぞれについて,ENVI-Carb/NH2カートリッジとシリカゲルカートリッジで精製する方法であり,これまでの GPC を使用する方法と 比べて時間,労力,使用溶媒量を軽減できる利点がある。

今回、これまで測定対象にしていた農薬と、ポジティブリスト制度施行で新たに基準が設定された農薬で標準品が入手でき GC/MS あるいは LC/MS で測定可能と思われた農薬について、通知の方法を基に、当所で検討を加えた方法で添加回収試験を行った。また、新たに検討対象に加えた農薬については、LC/MS/MS、GC/MS/MS 測定条件の検討を行ったので報告する。

## Ⅱ 実験方法

#### 1. 試料

京都市内に流通していたトマトを添加回収試験に使用した。

#### 2. 対象農薬

GC/MS については、300農薬、異性体、代謝物等を含めて340物質を、LC/MS については、151農薬、異性体、代謝物等を含めて160物質を検討対象とした。

#### 3. 標準物質

GC/MS 測定農薬については、市販の GC/MS 用農薬混合標準液31 (関東化学85種) 、32 (関東化学57種) を使用した。GC/MS 測定対象農薬のうち市販の農薬混合標準液に含まれていないものについては標準品から1000  $\mu$  g/ml 溶液を調製し、希釈、混合して添加回収試験用に No 1 、No 2 、No 3 の 3 種類の標準混合溶液を調製した。内部標準物質としてアセナフテン-d10、フェナントレン-d10、フルオランテン d10、ピレン d10及びリン酸トリフェニルを用いた。LC/MS 測定農薬については、測定対象農薬の標準品から1000  $\mu$  g/ml 標準原液を調製し、混合、希釈して前処理法 I 用に LC I -1、LC I -2の 2 種類、前処理法 II 用に ,1 種類(LC II)の標準混合溶液を調製した。標準混合溶液は目的に応じて希釈、マトリックスマッチング等を行い使用した。

#### 4. 試薬

溶媒:アセトニトリル,アセトン,ヘキサン,メタノール,トルエンは残留農薬試験用を使用した。LC/MS 移動相のアセトニトリルは HPLC 用,酢酸は精密分析用を使用した。

塩化ナトリウム:試薬特級のものを450℃, 3時間加熱処理して使用した。

リン酸水素二カリウム, リン酸二水素カリウム: 試薬特級 のものを使用した。

固相抽出カートリッジ: Envicarb / LC-NH2 SPE tubes (500mg/500mg), LC-Si SPE tubes (1 g)

## 5. 装置

1) ガスクロマトグラフ/質量分析計(GC/MS)

装置:PolarisQ (ThermoQuest)

カラム:関東化学製 ENV-5MS  $(30m \times 0.25mm \times 0.25 \mu m)$ カラム温度:50°C(1 min)-20°C/min-150°C-10°C/min-300°C (7 min)

注入口温度:50℃(0.1min)-14.5℃/sec-260℃(5 min)

キャリアガス: He 1 ml/min

イオン源温度:230℃ イオン化法: EI,

注入方法:PTV スプリットレス注入法

splitlesstime 3 min splitless flow 50ml/min

注入量: 1 μ1

測定: SCAN m/z: 50-500

2) 液体クロマトグラフ/質量分析計(LC/MS)

LC 部

装置: Agilent 1100 Series (Agilent Technologies)

カラム: Inertsil ODS-3 (2.1mm×150mm) (GL Sciences)

カラム温度:40℃

移動相:A液 0.5%酢酸水溶液 B液 アセトニトリル グラジエント(B液):15% — (20min) — 95% (10min)

流速: 0. 2ml/min 注入量: 5 μ1

MS 部

装置: LCQ DECA (ThermoQuest)

イオン化法:エレクトロスプレーイオン化(ESI)法

Spray Voltage: 5 kV Capillary Temp.: 300°C Full Scan MS/MS 分析

各農薬の正・負モード、前駆イオン(precursor ion)、衝突エネルギー、モニターイオン、保持時間は表1のとおりである。

#### 6. 試料の前処理

今回の添加回収試験は図1のフローチャートに従って行った。 1) 前処理方法 I (図1)(GC/MSおよびLC/MS/MS測定用) 細切均一化した試料30g を量り採り、これにアセトニト リル50ml を加え、ホモジナイズした後、吸引ろ過した。 ろ紙上の残留物にアセトニトリル20ml を加え, ホモジナ イズした後吸引ろ過し、得られたろ液を合わせ、アセトニ トリルを加えて正確に100mlとした。抽出液50mlを採り, 塩化ナトリウム 6 g 及び 2 mol/l リン酸緩衝液 (pH7.0) 10 ml を加え4), 振とう, 静置後, 分離した水層を捨てアセ トニトリル層に無水硫酸ナトリウムを加えて脱水し,無水 硫酸ナトリウムをろ別した。ろ液を40℃以下で濃縮し、溶 媒を除去し、残留物にアセトニトリル/トルエン(3:1) 混液3 ml を加えて溶かしこれを遠心分離した。Envicarb / LC-NH2ミニカラム (500mg/500mg) にアセトニトリル/ト ルエン(3:1)混液10ml を注入しコンディショングした 後,上清2 ml (試料10g 相当)を負荷した。次いでアセ トニトリル/トルエン(1:1)混液25ml を注入し、溶出液 を減圧濃縮後, 窒素気流下で溶媒を除去し, 残留物をアセ トンに溶かし2等分した。半量は溶媒を除去後,内部標準 を加え、アセトン/ヘキサン(1:1)溶液で1 ml に定容し GC/MS 測定用試験液とした。残りの半量も溶媒を除去後, アセトニトリル2.5ml に定容して、LC/MS 測定用試験液 (I)とした。

#### 2) 前処理方法 II (図2) (LC/MS/MS 測定用)

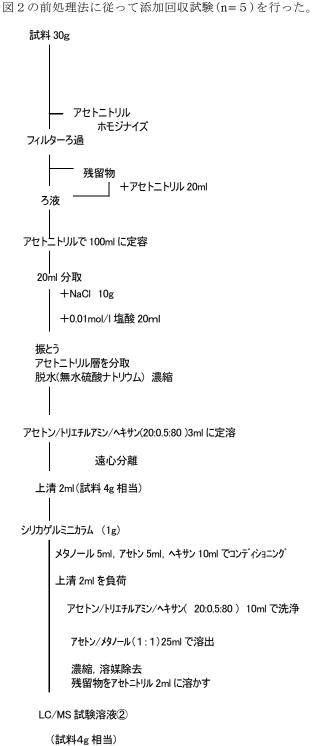
前処理方法 I と同様な手順で得られたアセトニトリル抽 出液100ml のうち20ml を採取し、塩化ナトリウム10g 及び0.01mol/l 塩酸20ml を加え、振とう、静置後分離した水層を捨てアセトニトリル層に無水硫酸ナトリウムを加えて脱水し、無水硫酸ナトリウムをろ別した。ろ液を $40^{\circ}$ C以下で濃縮し、溶媒を除去し、残留物にアセトン/トリエチルア ミン/ヘキサン(20:0.5:80)混液 3 ml を加えて溶かし、これを遠心分離した。シリカゲルミニカラムに、 メタノール、アセトン各5ml、ヘキサン10ml でコンディショニング後、上清 2 ml (試料4g 相当)を負荷した。アセトン/トリエチルアミン/ヘキサン(20:0.5:80)10ml で洗浄後、アセトン/メタノール(1:1)混液25ml で溶出し、溶出液を減圧濃縮後、窒素気流下で溶媒を除去し、残留物をアセトニトリル 2 ml に定容して、LC/MS 測定用試験液( $\Pi$ )と

試料 30g アセトニトリル ホモジナイズ フィルターろ過 残留物 +アセトニトリル 20ml アセトニトリルで 100ml に定容 50ml 分取 +NaCl 6g +2mol/Iリン酸緩衝液(pH7.0)10ml 振とう アセトニトリル層を分取 脱水(無水硫酸ナトリウム) 濃縮 トルエン/アセトニトリル(1:3)3ml に定溶 遠心分離 上清 2ml(試料 10g 相当) ENVI-Carb/LC-NH2カラム トルエン/アセトニトリル(1:3)25ml で溶出 濃縮乾固 (1/2量) アセトニトリル (1/2量) 内部標準 アセトン/ヘキサン 2.5ml(1:1)1ml 定容 GC/MS 試験溶液 LC/MS 試験溶液① (試料5g 相当) (試料5g 相当)

した。

## 7. 添加回収試験

GC/MS 測定農薬について31 (市販品), 32 (市販品), No 1, No 2, No 3 の 5 種類, LC/MS 測定農薬について前処理法 I 用に LC I -1, LC I -2 の 2 種類, 前処理法 I 用に, 1 種類 (LC II) の $10 \mu$  g/ml 標準混合溶液を用意して, 農産物 (トマト) 30g に対して 3  $\mu$  g 添加し, 図 1,



# 図1 前処理法Ⅰのフローチャート Ⅲ 結果及び考察

#### 1. LC/MS/MS 分析条件の検討

イオントラップ型質量分析計による MS/MS 法は、プレカーサーイオン (precursor ion) をイオントラップ内に保持した後、衝突活性化・イオン放出を繰り返し行って最終的なプロダクトイオンを検出する方法である。当部門ではこれまで、LC/MS/MS で102物質について測定条件を検討し、5種類の分析メソッドを作成し測定してきた³)が、今回測定対象を160物質に増やすのに伴い、各農薬の前処理方法、測定時の正・負モード、保持時間を考慮して測定メソッド

#### 図2 前処理法Ⅱのフローチャート

を組みなおし、新たに(表1)に示す6種類の分析メソッド(分析メソッド1~4:前処理法 I 用、分析メソッド5~6:前処理法 II 用)を作製した。今回、新たに測定対象に追加した物質については、インフュージョン測定により各農薬分析時の正・負モード、プレカーサーイオン及び衝突エネルギーを検討し、決定した。プレカーサーイオンは基本的にプロトン化分子・脱プロトン化分子を選択したが、一部の農薬についてはナトリウムイオン付加分子を前駆イオンに設定した。また MS/MS スペクトルが不安定な化合物については SIM で測定した。

表1 各農薬のLC/MS/MS測定条件

				leaso	404						10/				leasor							
	農薬名	polarity	R.T.	precursor lon	onersy (N)			ニターイ	オン	_	_	農革名	polarity	R.T.	precursor ion	energy (%)			モニターイ	オン		
	chloridazon	-	10.6		SIM		9.70-221.70					tralkoxydim	+	25.4	330.4	22		330.4				
	inazanathahanz mathyl actor	-	13.3	287.4	22	255.1	287.1			l ⊢	$\rightarrow$	fenpyroximate (Z)	+	25.6	422.1	30	366 1					
	diuron	-	17.1	232.1	36	160.0	188.0 232.1					opinosyn_A	+	13.6	l	SIM		732.7				
***	dithianon	_	20.5	295.3 345.4	20	295.3	0.45					tridemorph aldicarb	+	13.8	298.5	30		298.5 155.9				
11.	orvzalin tebufenozide	_	20.6	351.1	30	281.1 149.0	345.1					tepraloxydim_DMP	<u>.</u>	13.8	213.1 245.0	25 14		245.0				
2	triflumuron	_	21.5	357.7	20	153.9	219.8 321.0	357.7				spinosyn_D	+	14.0	245.0	SIM		748.4				
-X	hexaflumuron	_	22.9	459.3	21	403.1	438.9	037.7				imibericonazole	+	14.2	271.1	35		201.9 215.	9			
4	furilazole	-	23.1	277.1	26	233.0	100.0					inabenfide	+	17.7	339.2	26	321.2	201.0				
ds	toflubonzuron	-	23.2	379.3	19	339.1	358.8					diclomezine	+	18.2		SIM						
	lufenuron	-	24.2	509.6	20	339.1	488.8					dimethomorph_(E)	+	18.2	388.0	30	301.0					
	flufenoxuron	-	24.7	486.9	22	289.2	411.1 466.9					clofencet	+	182	279.7	10	278	70-280.70				
	propamocarb	+	1.7	199.1	28	102.0	143.9					dimethomorph_(Z)	+	19.5	399.0	30	301.0					
	formamidine_hydrochloride	+	2.2	163.1	40	122.1	132.1			•	4	prochloraz	+	20.2	375.9	20	307.8					
	methamidophos	+	2.0	142.1	25	112.0				4	-	bifenazate	+	20:4	301.4	20		301.4				
	difenzoquat_methylsulfate	+	2.5	249.3	45	146.2	193.2 208.1				24	napropamide	+	20.4	272.4	22		2723				
	metamitron	1	9.8	203.2	30	79.1		174.1	203.2		^	mothoxyfonozido	+	20.5	369.5	14	312.8					
	mevinphos-1 imidacloprid	+	10.2	225.2	16	192.8	225.2				<u>^</u>	diflubenzuron	+	20.0	311.1	21	158.1	2040				
	imidacioprid imazalil	I.	10.7	256.7 297.3	20 31	175.3 200.9	210.0 256.7 255.1			1 4	2	fenoxanil indanofan	Ţ.	21.8 21.8	331.0 341.1	23 22	302.0	304.0				
	CPF	Ţ	11.1	199.1	35	126.1	128.1 181.1			'	K	primisulfuron-mothyl	<u>+</u>	21.9	469.3	18		254.0 437.	0 469.3			
	acetamiprid	+	11.9	223.2	31	126.1	181.1 187.1	206.1				triflumizole	+	22.1	346.0	20	277.8	234.0 407.	-405.0			
	mevinphos=2	+	12.1	225.2	16	192.8	225.2	200.1				bensulide	+	22.1	3.00	SIM		50=399.50				
6.9	allidochlor	+	14.5	174.6	26	99.0	174.6					pyraclofos	+	22.4	361.1	31		319.0 332.	9			
24	isouron	+	14.5	212.0	24	167.1	212.0					tebufenpyrad	+	24.1	004.0	36	147.1	171.1 188.	6			
2/	dichlorvos	+	15.0	221.1	29	127.0	145.0					tolfenovrad	+	242	384.9	30		384.9				
>	hydramethylnon	+	15.4	495.5	26	323.2	495.5					picolinaten	+	24.2	377.3	24		337.2 359.	3 377.3			
25	thiodicarb	+	15.5	377.5	26	244.7	285.7 335.9	377.5				cycloxydim	+	24.3	326.1	23	280.2					
#	fluridone	+	18.9	330.3	40	310.3	330.3					diafenthiuron	+	24.5	369.2	30		313.0 327.	1			
SR.	desmedipham	†	189	301.0	20	181.9						fenpyroximate_(E)	+	245	422.1	30	366.1					
	isofenphos_oxon	+	19.1	329.9	22	270.7	297.9					oxaziclomefone	+	24.6	379.0	17		376.0 379	0			
	flumioxazin simeconazole	1	19.1	355.0 294.4	30 24	327.0 135.1	355.0 209.1 276.0	0044				pyrethrins-1 emamectin MFA B1a	+	25.8 26.4	329.0 936.6	22 34	160.9 808.5	8746 918				
	bitertanol	Ĭ.	20.7	339.1	20	268.9	208.1 276.0	284.4				tribuphos	_	26.9	315.5	24		074.0 910. 224.8 258:				
	benzobicyclon	1	20.7	448.0	26	257.2	411.1 440.0					pyridate	+	31.3	379.1	22	350.9	224.6 256.	0 315.5			
	iprobenfos	+	20.7	289.3	14	246.8	288.9				$\rightarrow$	asulam	_	6.4	229.2	28		229.2				
	hexaconazole	+	20.7	3143	29	244.9	2000					imazapic	-	11.0	2743	19		2743				
	chromafenozide	+	20.9	395.5	14	339.9	395.5			.	۰.	acibenzolar-s-methyl	-	14.7	179.1	25	134.9					
	fenoxycarb	+	20.9	302.3	20	115.9	256.1 302.3			4	۷.	fluroxypyr	-	15.5	254.0	28	195.1	233.0 254.	0			
	fentrazamide	+	22.7	350.0	25	197.0				4	n	sulfentrazone	-	16.4	386.2	36	307.0	309.0 335.	0 386.2			
	famovadone	+	22.7	372.0	20	2189	259.6 372.0			2	>	mesotrione	-	16.6		SIM		30-339.30				
	pyrazolynate	+	23.1	110.3	22	173.0	269.2 404.1	440.3		7		4-CPA	-	17.0	185.6	20		141.0 185.	8			
	pencycuron	+	23.1	329.3	28	125.1	218.1			#		cloprop	-	18.1	199.6	18		199.6				
	clofentezine	+	23.1	303.1	21	138.1				3	R	MCPB	_	19.0	227.7	12		227.7				
	novaluron cyflufenamid	Ī	23.2	493.0	35 21	159.0 295.1	391.0 493.0 350.9 413.0					bromoxynil 2,4-DB	_	19.6		MIC		90-275.90 10-249.10				
	emamectin FA B1a	-	24.7	922.6	34	794.5	860.5 904.9					triclopyr	_	21.2	255.5	14		220.0 255.				
	chlorfluazuron	+	25.2	542.0	23	385.1	000.0 004.0					2,4=D	_	21.2	219.6	25	161.0	200 200				
	formetanate hydrochloride	+	1.6	222.3	26	165.1	222.3			1		dichlorprop	-	22.0	234.1	20		234.1				
	pymetrozine	+	2.1	218.1	30	105.1					$\neg$	imazapyr	+	8.2	202.3	20		234.1 202	3			
	omethoate	+	2.5	2142	20	182.9	195.9 214.2					imazamox=ammonium	+	11.1	306.2	35	261.0	264.1 278				
	acephate	+	2.5	194.0	15	142.9						flumetsulam	+	12.4	326.3	30		144.1 192.	1 191.9	242.2	262.2	326.3
	dimethirimol	+	2.7	210.3	38	140.0	150.1 165.1	192.0	210.3			prohexadione-calcium	+	12.7	213.1	18		157.0				
	methiocarb	+	12.8	258.1	18	200.9						ethychlozate GIA	+	13.1	211.0	19		211.0				
	cymovanil	†	13.0	1989	18	1280						trinevapac=ethyl	†	13.6	225.0	21		225.0		00		
	omamoctin_B1a	+	13.0	888.9 208.3	25	968.4	175.0 268.0					nicooulfuron thidiazuron	, I	13.7	411.4 221.3	20		213.0 229. 102.0 128.		365.9	411.4	
	oxycarboxin tebuthiuron	+	13.2 13.3	208.3	18 26	120.1 172.1	175.0 208.0 229.3					thidiazuron emamectin_amino_B1a	ļ.	14.1 14.4	221.3 984.7	20 34		102.0 128. 832.5 876.				
	rimsulfuron	+	16.1	432.4	20	192.1	325.2 432.4					triflusulfuron-methyl	+	15.1	388.4	20		388.4				
	methabenzthiazuron	+	10.2	222.1	26	165.1				l.		florasuram	+	15.0	300.0	20		191.0				
co	fluometuron	+	16.5	233.2	24	72.0	213.0 233.2				_	cinosulfuron	+	15.4	414.4	20		141.4				
1/	fosthiazate	+	16.7	2841	20	227.9					-	metsulfuron=methyl	+	15.8	382.1	22	167.1					
5	mefenoxam	+	16.8	280.3	18	220.0	248.0 280.3					triasulfuron	+	15.9	402.8	24		167.1 358	9 402.8			
2	bensultap	+	19.4	432.6	24	289.9	432.0			7	ĸ١	azimsulfuron	+	17.2	425.2	21		244.1				
75.	isoxaflutole	+	19.4	3603	16	251.1				1 12		bensulfuron-methyl	+	17.8	411.3	24		182.1 212.	7			
#	iprovalicarb	+	19.4	321.4	16	203.0	321.4			1	E	tribenuron-methyl	+	19:2	395.7	22		363.9				
45	cumyluron	+	19.7	303.2	22	105.0						flazasulfuron	+	16.2	400.2	22		301.2				
	phoxim	†		299.1	24	270.9	271.9					trinexapac-ethyl	+	18.3	253.0	19		207.0 253.	0			
	daimuron	† -	200	2689	24	15.1	****					imazosulfuron	+		413.1	21	153.1					
	alanycarb	1	21.1	122.5	22		422.5					diclosulam	, I	18.5	407.2			106.0				
	butafenacil thifluzamide	1	21.2	5289	3IM 24	508.9	4.80-470.80					quinclorac cyproconazole	ļ.	18.0 19.0	242.1 292.2	25 27	224.1 125.1					
	cyazofamid	+	21.6	325.9	20	261.1	325.8					cyproconazole pyrazosulfuron-ethyl	, I	19.0	415.4	20		415.4				
	pyrazoxyfon	+	21.7	402.9	32		367.0 374.9					prosulfuron etnyi	+	19.5	420.4	20		415.4 420.4				
	cyazofamid	+	21.8	325.8	20	261.0	2010 0170					chlorimuron-ethyl	+	19.7	415.2	23		212.9 368	9			
	pyrethrins=2	+	23.3	373.1	22		161.0					triflusulfuron-methyl	+	200	493.4	28		260.8 493				
	bonzofonap	+	23.4	432.3	28	156.9		101.0	431.0 432.3			othoxyoulfuron	+	20.1	399.4	20		278.8 399.				
	imibenconazole	+	23.0	413.1	28	343.9						tepraloxydim	+	20.3	342.0	19	250.2	342.0				
	cloquintocet_1_methylhexylester	+	240	336.8	24	238.1	336.8					halosulfuron methyl	+	22.7	435.1	22		402.9				
	hexythiazox	+	25.3	353.1	22	228.0	270.9					haloxyfop	+	243	362.7	24	316.0	362.7				

#### 2. 添加回収試験(n=5)の結果

表 2 に GC/MS 測定(SCAN 測定)農薬について、表 3 に LC/MS/MS 測定農薬についてのトマトでの添加回収試験 (n=5)の結果を示す。マトリックス効果を考慮し、精製後の無添加試料に標準物質を添加してマトリックスマッチした標準を用いて回収率を算出した。添加回収率が70~120%かつ変動係数が20%以下であった測定農薬数は GC/MS について268種類、LC/MS について96種類であった。これらの農薬は、トマトについては、今回検討した一

斉分析法で分析可能であると考えられた。GC/MS 測定農薬については、EPTC、butylate、dichlorvos などの保持時間が短く、気化しやすい農薬の回収率が低い傾向が見られた

これらの農薬ついては、エバポレーターや窒素吹きつけ装置による濃縮、溶媒除去時におけるロスが低回収率の原因の一つと考えられるため、前処理時に溶媒をできるだけ乾固させないなどの注意が必要であると考えられた。 L C/MS/MS 測定農薬については、マトリックスや妨害成分

の影響でピークが消失したものや、indanofen、pyrethrin-2、fentrazamide、thiodicarb など、標準品単品のインフュージョン測定では測定可能であったが、標準混液の組み合わせにより、混液の状態では感度が低下して測定不能となったもの(表中に#で示した)がいくつかみられた。これらの

農薬の中には標準混液のグループ分けをより細かくして混液中の標準品の数を減らすことにより測定可能となったものもみられたため、混液の状態で測定不能となった農薬については混液の組み合わせや測定条件について再検討が必要であると考えられた。

表2 GC/MSでの検討対象農薬及びトマトでの添加回収結果(n=5) (その1)

40	温液	農薬名	回収率%	CV%	判定	No	温液	農薬名	回収率%	CV%	
2	2	perthane	93.5	4.6	A	192	1	cis_chlordane	87.0	4.6	1
1	2	2-(1-naphthyl)acetamide	105.6	7.8	A	192	1	oxy-chlordane	76.6	12.8	1.4
3	1	op-DDD	99.7	3.7	A	192	1	trans_chlordane	88.2	7.1	1.5
3	1	op-DDE	90.0	4.3	Ä	193	32	chlorpyrifos	71.3	9.0	1 4
3	1	op-DDT	99.5	2.7	À	194	31	chlorpyrifos-methyl	61.4	10.5	5
3	32	pp_DDD_	95.0	4.9	ΙÀ	195	1	chlorfenapyr	82.3	14.2	1.5
3	32	pp_DDE	80.9	5.2	l A	196	2	chlorfenson	95.6	5.3	1 4
3	1	pp-DDT	95.5	4.8	A	197	32	chlorfenvinphos(a)	101.4	7.5	1 4
4	3	EPTC	12.1	80.5	C	197	32	chlorfenvinphos(b)	98.2	7.0	1.3
9	2 31	TCMTB	95.6	9.4	<u> </u>	200 202	2	chlorpropham	71.4	11.1	1 4
2	31	XMC	56.0 106.2	10.9	В	202	2	chlorbenside	89.3 90.3	6.2 7.5	12
4	31	acrinathrin azaconazole	99.2	4.6 2.1	A	205	1	chloroxuron chlorothalonil	90.3 82.5	9.4	12
9	1	acibenzolar-s-methyl	52.4	10.1	ГĜ	207	li .	chlorobenzilate	106.9	2.6	12
2	32	azinphos-methyl	103.3	2.5	A	208	li .	chloroneb	22.5	56.4	1 6
5	32	acetamiprid	90.6	6.8	Â	221	2	cyanazine	103.9	82	13
6	31	acetochlor	72.5	7.1	ΙÂ	223	31	cyanophos	60.7	8.5	Ιí
8	1	azoxystrobin	104.2	3.3	Â	224	1	diafenthiuron-methnimidamide	95.1	12.9	1 2
9	31	atrazine	84.6	3.7	Â	224	3	diafenthiuron-urea	40.0	8.4	16
1	1	anilofos	102.3	3.1	I A	228	2	dioxathion	84.7	7.3	1.2
6	3	amitraz	34.6	15.3	18	233	2	cycloate	37.7	14.4	1 3
8	31	ametryn	91.5	3.7	Ä	238	2	dichlofenthion	69.1	6.0	l è
0	2	alachlor	86.0	7.3	A	240	1	dichlofluanid	81.0	5.8	1 7
2	1	aramite-1	109.2	10.5	Ā	242	1	dichlobenil	9.7	94.6	1 6
2	1	aramite-2	101.7	10.6	A	243	31	diclofop-methyl	100.0	2.7	1 2
7	31	allethrin	91.7	3.8	A	244	31	dichloran	63.1	8.2	l E
2	31	isazophos	67.1	8.9	В	246	3	dichloryos	14.8	94.5	1 6
6	31	isoxathion	92.9	5.8	ΙĀ	247	3	dichlormid	15.9	75.2	1
0	32	isofenphos	81.5	8.1	A	250	1	dicofol	106.3	14.6	1
1	31	isoprothiolane	89.9	5.6	A	252	1	disulfoton	44.1	15.1	1
3	32	iprodione	38.0	136.9	С	255	2	dithiopyr	82.6	6.0	1.
5	31	iprobenfos	83.3	4.4	A	260	2	dinoseb	10.4	223.6	1 (
0	31	imazamethabenz methyl	54.2	28.2	В	262	2	dinoterb	71.2	11.0	Ι,
2	32	imazalil	85.7	10.2	A	263	32	cyhalothrin-1	93.9	2.0	1 /
9	2	uniconazole_P	111.7	15.7	A	263	32	cyhalothrin-2	89.9	2.6	1 /
1	2	ethalfluralin	50.3	9.9	В	265	31	diphenamid	92.4	3.7	1 /
2	31	ethion	96.3	3.2	Α.	266	3	biphenyl	6.3	97.8	1
3	3	ethychlozate	97.0	6.9	A	267	1	diphenylamine	42.6	23.4	(
16	2	etoxazole	93.5	10.5	Α.	268	32	difenoconazole-1	109.9	17.3	1 /
7	3	ethoxyquin	15.4	15.0	C	268	32	difenoconazole-2	109.2	11.4	1 4
00	1	etofenprox	91.7	12.2	Α.	269	2	difenzoquat methyl sulfate	106.4	25.6	1 /
01	31	ethofumesate	88.2	4.7	Α	272	32	cyfluthrin-1	110.0	7.2	1 4
02	2	ethoprophos	60.2	9.9	В	272	32	cyfluthrin-2	93.2	6.6	1 /
03	1	echlomezol	11.4	83.6	С	272	32	cyfluthrin-3	75.5	13.3	1
12	32	endosulfan_sulfate	90.0	3.6	Α.	272	32	cyfluthrin-4	93.3	5.6	1 4
12	31	α-endosulfan	63.0	11.1	В	274	2	diflufenican	103.8	5.5	1 4
12	31	β-endosulfan	96.5	3.9	A	278	2	cyproconazole-1	80.8	32.6	1 /
14	1	endrin	114.2	4.2	Α.	278	2	cyproconazole-2	83.0	28.5	1 1
18	31	oxadiazon	100.2	3.2	A	279	3	cyprodinil	91.9	4.0	1 /
19	31	oxadixyl	95.2	3.4	A	280	32	cypermethrin-1	90.5	11.4	1 /
27	31	oxyfluorfen	99.3	5.7	A	280	32	cypermethrin-2	91.2	7.7	1
32	2	omethoate	16.0	97.3	c	280	32	cypermethrin-3	91.7	10.7	/
35	3	2-phenylphenol	49.3	25.3	C	280	32	cypermethrin-4	91.0	4.4	-
40 44	1	cadusafos	63.4	11.9	В	283	31	simazine	87.3	2.8	1
44 45	32	carbaryl	99.5	3.6	Ÿ	286	31	dimethametryn	95.1	2.2	1:
19	31	carfentrazone-ethyl	99.7	2.6	A	207 289	32	dimethipin	88.9	10.1	
49 51	2	carboxin	66.4	14.4	В		1	dimethenamid	79.7	5.4	1
	31	carbofuran	85.9	3.7	A	290	32	dimethoate	91.8	5.6	'
52 56	2	quizalofop-ethyl	98.4	7.3	A	292	31	dimepiperate	81.2	4.5	'
_	1	quinalphos	99.2	5.4	A	296	1.	silafluofen	109.2	2.8	-
6	31	quinoxyfen	96.0	3.1	Å	297	1.	cyromazine	118.9	14.7	1:
57 50	31	quinoclamine	90.1	4.4	Ĉ	300	1	spiroxamine-1	99.1	4.0	L
_	3	chinomethionat	7.3	3.4			1.	spiroxamine-2	103.4	3.9	
59	1	captan	88.1	7.3	Ă	326	1	sulprofos	93.9	3.8	1
51 56	31	quintozene	29.4 101.4	28.8	C	342 343	32	terbacil	64.2 50.3	12.6 19.1	
73	2	kresoxim-methyl		6.1 6.1	A	343	1	diazinon	33.6		
75	2	clodinafop-propargyl	98.6	5.1		344		di-allate		33.6	Ι.
		chlozolinate	88.5	8.8	A		1	thiazopyr	94.3	5.1	
32 34	31	clomazone	53.4	12.3	В	350	32	thiabendazole	81.4	7.7	L
<i>j</i> =4	2	clomeprop	104.2 91.0	6.2 11.6	A	352 355	32	thiamethoxam thiobencarb	99.7 72.0	5.0 10.7	
36	2	chloridazon									1

表2 GC/MSでの検討対象農薬及びトマトでの添加回収結果(n=5) (続き)

	温液	農薬名	回収率%	CV%	判定	No	温液	農薬名	回収率%	CV%	-
31 31	1	aldrin dieldrin	63.1 69.8	14.5 9.5	B	589 591	31 2	profenofos propetamphos	96.7 80.0	3.9 6.8	
	31	tecnazene	12.2	69.0	Č	594	31	propoxur	68.2	7.3	
	31	tetrachlorvinphos	104.4	1.6	Ă	595	31	bromacil	95.3	2.1	
	2	tetraconazole	101.2	7.4	Α	597	2	promecarb	84.0	7.9	
	31	tetradifon	103.7	3.5	A	598	31	prometryn	89.3	5.8	
	32	tebuconazole	98.4	3.9	A .	601	31	bromobutide	79.0	13.7	
	2	tebufenpyrad tepraloxydim DMP	103.6 65.5	6.5 8.7	B	602 603	31	bromopropylate bromophos	110.0 84.0	0.9 5.4	
	2	tepraloxydim_DMP tepraloxydim_OH-DMP	90.4	6.8		603	31	bromophos-ethyl	77.1	4.3	1
	32	tefluthrin	51.1	22.7	В	607	1	hexachlorobenzene	11.6	65.0	1
	32	deltamethrin	101.7	3.5	Ā	608	2	hexaconazole	102.2	11.9	1
-	1	tralomethrin	118.9	4.3	Α.	609	31	hexazinone	93.8	2.5	
	2	terbutryn	94.1	6.1	A	614	31	benalaxyl	106.0	0.9	
	32	terbufos	34.6	31.0	C	615	31	benexacer	65.6	7.0	
	32	triadimenol-1	105.3	5.7	Ä	617	3	heptachlor	48.0	18.7	1
	32 31	triadimenol-2 triadimefon	113.2 99.3	8.0 3.0	A	617 618	1	heptachlor_epoxideB	86.0 15.6	6.7 65.6	
	1	triazophos	103.6	3.3	ΙÂ	619	32	permethrin-1	95.2	4.6	ı
	31	tri-allate	41.7	13.8	l c	619	32	permethrin-2	103.0	2.7	
	31	tribuphos	103.2	6.0	A	620	2	penconazole	103.8	6.3	ı
-	3	triflumizole_metabolite	89.3	4.9	Α	629	2	bendiocarb	90.2	8.2	ı
	1	trifluralin	45.3	20.3	C	631	2	pendimethalin	87.7	6.9	ı
	31	trifloxystrobin	106.3	7.1	A	632	2	benfuracarb	99.1	4.7	ı
	31	tolylfluanid	99.5	2.7	Ä	633	31	benfluralin	38.5	19.6	ı
	1	naproanilide	110.6	1.6	A	635	1	phosalone	102.1	4.1	ı
	31 31	napropamide nitrothal-isopropyl	90.6 84.5	4.9 4.1	A	638 640	31 31	phosphamidon phosmet	104.7 105.4	1.9 2.3	
	31 31	norflurazon	101.1	1.7		647	2	folpet	71.4	15.3	
	2	paclobutrazol	93.7	6.2	Â	649	2	phorate	43.7	11.5	
	1	parathion	93.4	4.1	A	652	32	malathion	84.9	8.3	
	1	parathion-methyl	78.4	7.6	Α.	655	32	myclobutanil	89.6	2.3	
- 1	3	halfenprox	97.5	12.9	Α.	660	3	mecarbam	92.6	3.7	
- 1	2	bioresmethrin	81.6	10.8	A	667	3	methacrifos	26.5	49.7	1
	2	picolinafen	106.5	5.4	A	668	3	methazole	63.5	25.4	
	32	bitertanol	118.4	10.2	A	669	3	methabenzthiazuron	86.9	3.6	
	32 1	bifenthrin	94.6	2.8	A	670	32	methamidophos	58.9	9.1	1
- 1	1 31	piperonyl butoxide piperophos	105.2 104.6	2.8 1.6	A	672 673	31 2	metalaxyl methiocarb	92.2 98.3	3.6 5.8	
	1	pyraclofos	105.5	9.3	12	674	31	methidathion	93.4	2.0	
- 1	31	pyrazophos	106.1	3.3	ΙÂ	678	31	methoxychlor	103.3	3.3	
	1	pyraflufen ethyl	103.4	3.3	A	684	31	metominostrobin-(e)	106.5	2.1	ı
	31	pyridafenthion	104.1	3.4	А	684	31	metominostrobin-(z)	108.3	1.3	ı
	32	pyridaben	96.3	2.7	A	685	32	metolachlor	79.8	7.6	ı
	32	pyriproxyfen	93.1	2.3	A	686	1	metribuzin	83.7	5.4	ı
	32	pirimicarb	83.7	8.4	Α.	686	3	metribuzin_DADK	13.6	137.3	
	2	pyrimidifen	34.8	31.2	C	686	1	metribuzin_DK	54.0	7.5	
	32 1	pirimiphos-methyl	67.9	11.4	В	686 607	1 2	metribuzinDA	70.0	13.3 14.4	ı
	2	pyrimethanil pyroquilon	83.0 84.2	6.0 5.5	A	687	1	mepanipirim_metabolite mepanipyrim	101.8 107.2	2.7	ı
	31	vinclozolin	77.8	8.6	l 🖺	696	31	monocrotophos	111.0	11.0	ı
	2	pindone	73.2	10.3	A	697	1	monolinuron	81.1	8.4	ı
	2	fipronil	79.6	15.7	А	703	2	linuron	100.9	6.9	ı
	31	fenamiphos	103.5	1.0	A	709	32	lindane (y-BHC)	35.5	28.7	1
	32	fenarimol	96.9	2.4	A	級.01	32	α-BHC	33.4	32.5	Т
	32	fenitrothion	75.6	10.9	À	現01	32	β-ВНС	80.0	6.3	ı
	2	fenoxaprop-ethyl	103.4 106.6	9.1 6.2	A	現01 現03	32 1	δ-BHC EPN	76.4 103.1	5.8 2.9	ı
	31	fenoxycarb fenothiocarb	94.4	3.0		現04	3	isoprocarb	52.3	20.7	ı
	31	phenothrin-1	114.6	3.0	A	現08	2	esprocarb	78.4	7.1	ı
	31	phenothrin-2	104.6	1.7	A	現09	2	ethiofencarb	65.0	15.3	ı
	2	fenobucarb	67.0	9.0	В	現11	1	edifenphos	100.6	7.2	ı
	1	fenchlorphos	74.1	8.3	Α	現12	1	etobenzanid	61.8	18.6	ı
	32	fenthion	71.6	9.1	Α.	現13	2	etrimfos	71.2	9.0	
- 1	1	phenthoate	93.8	0.6	Ä	₩20	2	diethofencarb	103.3	6.0	
	1 32	esfenvalerate fenvalerate-1	107.2 103.3	6.5 7.2	A	現21 現21	2	diclocymet -1	103.9 102.8	6.6 7.9	
	32 32	fenvalerate-1 fenvalerate-2	103.3	9.4	Â	現21	2	diclocymet -2 cyhalofop-butyl	102.8	7.9 5.6	
	32 31	fenbuconazole	100.3	2.0	ΙÂ	現25	1	dimethylvinphos (e)	96.2	8.4	
	32	fenpropathrin	93.6	1.7	A	UL 25	i	dimethylvinphos (z)	99.1	7.3	
	31	fenpropimorph	91.2	3.0	Α	現26	1	simetryn	102.1	4.5	
	2	fenhexamid	28.5	9.2	С	銀27	2	cinmethylin	69.8	8.3	
	31	fthalide	84.8	4.0	A	現31	2	thenylchlor	98.5	5.2	
	1	butamifos	99.0	4.4	A.	現33	1	trichlamide	49.3	28.2	
	31 31	bupirimate buprofezin	101.3 93.1	3.5 2.3	A	現34	2	tricyclazole tolclofos-methyl	98.9 70.0	6.5 8.8	
	31	flamprop-methyl	102.9	2.3	Â	現40	2	bifenox	107.4	13.0	
	2	furilazole	64.9	8.3	lŝ	現43	2	pyrifenox (e)	100.5	6.5	
	31	fluacrypyrim	105.0	2.4	Ā	現43	2	pyrifenox (z)	96.8	8.3	
	3	fluazinam	102.3	7.6	Α	現44	2	pyributicarb	100.6	5.6	
-	2	fluazifop	99.3	3.9	A	現45	2	pyriminobac-methyl (e)	104.6	5.1	1
	2	fluquinconazole	102.2	7.6	A	現.45	1	pyriminobac-methyl (z)	102.8	3.5	
	32	fludioxonil	93.8	3.8	Ä	現47	3	fenoxanil	99.3	3.7	
	32	flucythrinate-1	101.5	7.5	A	現48	2	fensulfothion	106.1	10.9	
	32	flucythrinate-2	105.7	9.1	Ä	現50 現51	2	butachlor	104.9	4.4	
	32 32	flusilazole flutolanil	91.9 104.6	1.5 4.4	A	税51 税52	3	butylate furametpyr	9.4 106.8	97.2 3.2	
	32	flutriafol	104.6	3.9	Â	現52	2	furametpyr furametpyr_metabolite	69.1	29.5	
	32	fluvalinate-1	101.3	6.2	A	現53	2	pretilachlor	97.7	29.5 6.6	
	32	fluvalinate-2	105.9	8.3	Â	現54	1	prothiofos	92.6	4.3	
	31	flumioxazin	96.7	1.7	A	現56	2	pentoxazone	103.5	10.0	
	31	flumiclorac pentyl	101.4	6.1	А	₩57	2	benfuresate	83.1	6.1	ı
- 1	2	fluridone	105.6	8.0	Α	現50	2	mefenacet	103.9	6.0	1
	2	procymidone	98.9	5.3	Α	現59	2	mepronil	101.4	7.1	
	31	propachlor	38.7	20.1	C	现60	2	molinate	32.5	17.3	
	1	propazine	95.1	5.9	A	現62	2	lenacil	97.8	8.2	$\perp$
		propanil	86.9	3.7	A						
	31										
	31	propargite	115.7	1.9	Å			A Elilanta70 4000/ 21 104 05 11	JT & MIT & Y	w- w.L	_
			115.7 96.0 91.7	1.9 3.9 3.1	Â			A-回収率70-120%,CV% 20% B-回収率50-70%の測定農薬数		<b>胸数</b>	

表3 LC/MS/MSでの検討対象農薬及びトマトでの添加回収結果(n=5)

		衣	•			じの検討X	·1 25 / JUN	: 3
No	group	測定化合物名	Ļ	回収率平均	L	CVK	判定	
006	пø	2,4-D	ı	62.7		17.8	В	
007	ПØ	2,4-DB	ı	53.1		22.2	В	
011	пФ	4-CPA	ı	72.3		39.1	A	
016	ΙΦ	MCPB	ı	79.8		11.0	A	
029	пФ	acibenzolar-s-methyl	ı	94.7		4.1	Å	
030	I Ø	azimsulfuron	,	74.9	#	4.8	A #	
035	I ②	asulam acetamiprid	ľ	98.6	"	3.4	Α	
037	ΙØ	acephate	l	189.8		57.5	G I	
046	10	formamidine_hydrochloride	ı	60.6		6.5	В	
051	I ③	alanycarb	l	44.9		43.0	c	
053	10	allidochlor	l	3.8		223.6	ľč	
054	I @	aldicarb	l	44.1		29.6	c	
063	I ②	isouron	l	92.5		4.0	А	
067	ΙØ	isoxaflutole	į	<del>≠</del>	#		#	
070	ΙØ	isofenphos_oxon	ı	90.6		8.9	A	
074	13	iprovalicarb	ŧ	<b>#</b>	#		#	
075	10	iprobenfos	l	82.5		4.7	A	
078	ΙΦ	imazapic	l	39.7		14.8	C	
079 080	I (D)	imazapyr imazamethabenz methyl	l	36.1		14.3	C A	
081	I (S)	imazamethabenz methyl imazamox-ammonium	l	81.3 51.3		14.2 13.5	ĥ	
082	10	imazalil	l	78.7		3.5	Ä	
084	10	imidacloprid	l	123.5		23.0	D	
087	ΙΦ	imibenconazole	l	92.5		5.5	A	
087	I 🚳	imibenconazole desbenzyl	l	95.6		3.5	А	
093	11 இ	ethychlozate_CIA	l	33.5		30.6	С	
098	IO	ethoxysulfuron	l	98.9		16.0	A	
107	I ②	emamectin_FA_B1a	l	95.7		4.8	Α	
107	I @	emamectin_MFA_B1a	L	251.7		23.8	D	
107	I (D	emamectin_amino_B1a		<del>*</del>	#		#	
107 110	I ©	emamectin_B1a	ľ	# 84.7	#		# A	
123	IO	formetanate hydrochloride oxycarboxin	l	77.7		3.2 4.7	Â	
132	13	omethoate	l	86.6		2.1	Â	
134	ΙΦ	oryzalin	l	146.5		43.0	D I	
143	ΙØ	bensultap	ŀ	<b>#</b>	#		#	
160	ПФ	quinclorac	ľ	83.1		12.6	A	
170	ΙØ	cloquintocet_1_methylhexyle	ł	138.3		45.7	D	
179	1 ෯	clofencet	l	91.2		4.1	A	
180	13	clofentezine	l	29.7		100.8	C	
181	ПФ	cloprop	L	83.6	١	12.6	A.	
183	ΙΦ	chromafenozide	7		##		#	
186 187	I (b)	chloridazon chlorimuron-ethyl	ľ	93.8	#	7.9	# A	
199	10	chlorfluazuron	ļ	¥	#		#	
220	ΙΦ	cγazofamid	l.	96.0	"	24.0	A	
224	I 👁	diafenthiuron	l	97.2		2.4	A	
227	ΙŒ	diuron	l	72.2		37.8	Α	
235	I 🚳	cycloxydim	l	19.1		35.1	С	
237	пø	diclosulam	l	89.3		5.3	A	
239	1 🕸	diclobutrazol	l	97.4			A	
245	ΙΦ	dichlorprop	L	61.8	١,,	13.1	В	
246 253	10	dichlorvos	ľ	<del>*</del> *	##		#	
259	10	dithianon cinosulfuron	ľ	89.3	"	6.0	Α.	
269	10	difenzoquat methylsulfate	l	99.5		7.7	Â	
273	10	cyflufenamid	l	55.3		149.0	В	
276	I 🕸	diflubenzuron	l	99.0		9.9	Α	
278	пФ	cyproconazole	l	82.2		18.5	A	
285	ΙØ	simeconazole	l	79.2		4.4	Α	
288	I ③	dimethirimol	l	94.5		3.4	Α	
291	1 🕸	dimethomorph_(E)	l	85.0		12.0	A	
291	1 3	dimethomorph_(Z)	L	103.9	ļ.,	9.5	A	
293 298	I (3)	cymoxanil spinosyn_A	ľ	¥ 83.2	#	6.6	# A	
298	100	spinosyn_A spinosyn D	l	54.4		107.4	B	
325	11 (5)	sulfentrazone	l	117.8		8.4	Ā	
357	пФ	thidiazuron	l	66.5		17.7	В	
366	ΙØ	desmedipham	1	<i>‡</i>	#		#	
371	ΙΦ	tebuthiuron		93.8		4.4	А	
372	ΙΦ	tebufenozide		118.6		14.4	A	
373	I @	tebufenpyrad		100.4		5.7	A	
374	11 (5)	tepraloxydim		125.8		14.8	D	
374	1 (B)	tepraloxydim_DMP		58.6 96.3		15.2	B	
376 386	100	teflubenzuron tralkoxydim		96.3 149.7		13.1 20.1	A D	
389	I ©	triasulfuron		94.6		9.2	A	
393	IQ	triclopyr		70.9		5.5	a l	
397	13	tridemorph		72.2		2.5	l A	
398	I ©	trinexapac-ethyl		67.6		8.4	В	
			-		-			1

トマ	トでの	添加回収結果(n=5)			
No	eroup	測定化合物名	回収率平均	CVK	判定
399	100	tribuphos	118.9	25.5	Α
400	II (S)	triflusulfuron-methyl	77.8	8.1	А
401	I @	triflumizole	93.9	22.8	A
402 407	I ©	triflumuron	116.2	24.2	A
407	140	tribenuron-methyl	108.3 92.9	8.3 4.9	A A
425	100	napropamide nicosulfuron	73.7	24.3	Â
430	1 (2)	CPF	96.9	2.6	A I
437	I ②	novaluron	146.8	157.5	D
456	I ®	haloxyfop	105.8	26.7	Α
458	I ©	halosulfuron methyl	86.9	6.7	А
465	I @	picolinafen	91.9	3.9	A
467 468	10	bitertanol	93.5	# 8.2	A #
472	1.00	hydramethylnon bifenazate	# 16.9	75.4	# C
478	100	pymetrozine	72.3	3.8	Ă
480	I 🕸	pyraclofos	101.4	6.0	Α
481	ΙØ	pyrazosulfuron-ethyl	112.2	70.6	Α
483	ΙØ	pyrazolynate	#	#	#
489	I @0	pyridate	#	#	#
497	1 @	pyrethrins-1	110.0	30.4	A
497 502	10	pyrethrins-2	#	#	#
502	10	famoxadone fenoxγcarb	89.6	4.1	# A
520	100	fenpyroximate (E)	99.1	13.1	A
520	I Ø	fenpyroximate (Z)	#	#	#
529	ΙØ	butafenacil	94.5	2.3	A
537	I ®	flazasulfuron	95.0	5.6	Α
543	I 🕸	primisulfuron-methyl	#	#	#
544	ΙΦ	furilazole	#	#	#
549	100	fluometuron	86.2	1.0	A
563 567	100	flufenoxuron flumioxazin	108.4 80.7	11.9 4.0	A
570	100	flumetsulam	74.3	6.8	Â
572	10	fluridone	95.1	3.6	A
573	I Ø	fluroxypyr	67.7	5.9	В
575	100	prochloraz	87.5	4.7	Α
577	II (S)	prosulfuron	102.7	14.3	А
585	10	propamocarb	101.9	6.4	A
590 599	10	prohexadione-calcium	27.1 74.6	35.7 15.1	C A
605	10	bromoxynil florasuram	#	#	#
608	100	hexaconazole	107.5	12.4	Ä
610	ΙΦ	hexaflumuron	94.6	15.0	А
611	ΙØ	hexythiazox	99.9	7.1	A
621	ΙØ	pencycuron	172.4	17.6	D
624	1 4	bensulide	141.7	18.3	D
625 627	I (2)	bensulfuron-methyl benzobicyclon	91.3 76.9	5.0 6.9	A A
628	10	benzofenap	95.3	7.9	Â
634	100	phoxim	#	# 7.3	#
637	ΙØ	fosthiazate	104.2	5.9	Ä
664	пФ	mesotrione	90.1	13.1	А
669	ΙΦ	methabenzthiazuron	91.1	3.0	Α
670	10	methamidophos	56.1	11.9	В
671 672	I (2)	metamitron	81.4	6.0	A
673	100	mefenoxam methiocarh	92.3 93.4	2.2 4.4	A A
679	1 3	methoxyfenozide	99.4	12.8	Â
682	I ©	metsulfuron-methyl	87.8	9.6	Ä I
689	10	mevinphos-1	43.5	23.6	c
689	I Ø	mevinphos-2	#	#	#
705	ΙØ	rimsulfuron	#	#	#
710	I ①	lufenuron	90.0	17.3	A
現05 現06	1 (2)	inabenfide	86.5	3.4	A A
現05	100	imazosulfuron indanofan	# 84.2	# 4.4	#
現14	100	oxaziclomefone	105.3	6.5	Α.
現19	100	cumyluron	96.1	4.2	A
現23	1 🕸	diclomezine	#	#	#
現28	ΙΦ	daimuron	94.0	2.5	А
現29	10	thifluzamide	97.4	3.4	A
現36	100	tolfenpyrad	101.4	9.6	A
現41 現47	160	pyrazoxyfen fenoxanil	78.3 110.7	14.6 7.6	A A
現49	10	renoxanıı fentrazamide	#	# 7.6	#
#a±59	10	thiodicarb	#	#	#
			6/法主小书里		

#### 3. GC/MS/MS 測定条件の検討

GC/MS/MS 測定はマトリックスの影響を受けにくく、バックグラウンドが減少し高感度分析が期待できる点で食品中の残留農薬を測定するのに非常に有効である。当部門では通常の検査で GC/MS 測定農薬について SCAN 測定でスクリーニングを行い、検出が疑われる農薬について GC/MS/MS で再測定し、定性の確認と定量を行ってきた。<sup>6)</sup>

今回新たに GC/MS 測定対象に追加した農薬で、GC/MS/MS 測定条件が未検討の農薬について MS/MS 条件を検討した。MS/MS 条件の設定にあたっては①プレカーサーイオン(precursor ion)の選択と②プロダクトイオン生成のための解離条件(コリージョンエナジー、Q値)の設定が必要となる。プレカーサーイオンの選択にあたっては、それぞれの標準品単品での EI — SCAN 測定でのスペクトルを確認した後、プレカーサーイオンとして、ベースピーク(相対存在量が100%のピーク)を基本にできるだけ高質量側で強度の強いイオンを選択した。コリージョンエナジー(excitation voltage)はトラップされたイオンに与える解離エネルギーである。コリージョンエナジーの値を大き

くすると、前駆イオンがより壊れるが、大きくするとプロ ダクトイオンもさらに解離してしまう。逆にコリージョン エナジーを小さくしぎると前駆イオンが壊れない。最適値 の目安はプレカーサーイオンの強度がプロダクトイオンの 10~20%の強度比になるときである。<sup>7)</sup> Q値とはイオンを トラップさせるためのパラメーターであり、Q値を変える ことによってイオントラップに取り込むことができる質量 範囲が変わる。Q値を大きくするとトラップする力も大き くなるがプロダクトイオンの測定下限も大きくなる。各検 討対象農薬について保持時間が重ならないように混液を作 成し、それぞれの農薬について上記の条件でプレカーサー イオンを選択した後、3段階のQ値 Low(0.225), Middle (0.3), High(0.45)についてコリージョンエナジーを0.4 →0.6→0.8→1.0→1.2→1.5volt の6段階に変化させて標 準混液を測定し、プレカーサーイオンの相対強度が10%前 後となり、プロダクトイオンのピーク面積が最大になるよ うな条件を MS/MS 測定条件とした。結果について表4に

表4 各農薬のGC/MS/MS測定条件とEI測定時の主なフラグメントイオン

E	env5 RT	Precursor		Produ	roduct ion(m/e)			Q	CE.		Fragme	nt ion(m	(e)	
Pestisides	(min)	Ion(m/e)	1	2	8	4	5	value	(volt)	1	2	3	4	5
2-(1-naphthy1)acetamid	l 14.97	141	115					0.45	1.2	141	185	115		
4-aminopyridine	6.95	94	67					0.3	0.8	94	67	41		
acetochlo <del>r</del>	14.03	146	131	146	118	91		0.3	1.0	146	174	223		
allethrin	15.80	123	81	95	67	57		0.225	0.6	123	136			
ametryn	14.42	227	185	212	170	152		0.225	0.8	227	212	153		
aramite	17.15,17.34	191	175	163	135			0.3	1.0	191	334	319	135	
atrasine	12.79	200	122	105	132	172		0.3	1.2	200	215			
azaconazole	17.36	217	173					0.3	0.8	217	219	173	175	
benalaxy1	18.26	148	133	118	105			0.225	1.2	148	207	234		
benfluralin	11.65	292	264	206	188	160		0.3	1.0	292	264	206		
benfurscarb	12.68	164	149	131	122			0.225	0.8	164	149	121		
benoxacor	13.85	259	120	176	224	259		0.225	0.8	120	259	176	134	
beomnoil	14.93	205	185	158				0.3	8.0	205	207	162		
bromobutide	14.10	119	91	115				0.3	1.0	232	120	91	119	
t <del>romophos</del>	15.51	331	315	286	269	220		0.3	1.0	331	329	333		
bromopropylate	19.50	341	185	183	157	155		0.3	1.0	341	339	343	183	185
bupirimate	17.04	273	193	230	138	150		0.3	0.8	193	208	273	316	166
buprofesin	17.11	249	193	192				0.225	0.6	175	172	249	105	305
onrbofuran	12.67	164	149	146	131	123		0.3	8.0	164	149	131	121	
carboxin	17.37	235	218	143	190	175		0.3	0.6	235	218	143	87	
carfentrazone-ethy1	18.12	312	272	203	264			0.225	1.0	290	312	340	376	
chlorbennide	16.51	125	89	99	63			0.45	1.2	125	268			
chlorfenson	16.96	175	111					0.225	0.6	175	302	111		
chloroneb	10.23	191	163	141	113	99	85	0.3	1.0	191	193	208	206	
chloroguron	14.67	245	182	154	127			0.3	1.0	245	290	72	44	
chlorpyrifos-methyl	14.14	286	271	208	180	136	172	0.3	1.0	286	288			
chlosolinate	15.77	188	124	147	159			1	0.3	331	259	188		
clomasone	12.89	204	107	188	174	91		0.3	1.0	204	125	89		
cyanophos	13.12	243	109	116	148	129		0.225	0.6	243	109	79		
cycloate	11.59	83	55					0.225	0.6	83	154	215		
diallate	12.14, 12.34	234	150	192				0.3	0.8	234	86	43		
dichlobenil	8.70	171	136	100				0.3	1.0	171	136	100		
dichlofenthion	13.95	223	205	159				0.3	1.0	279	251	223	162	97
dichlorun	12.77	206	176	191	148			0.3	8.0	206	176	124	97	
dichlormid	8.65	172	108	136	144			0.3	0.8	172	166	124		
diclofop-methy1	18.78	340	253	281				0.225	1.0	253	340	184	281	
dimepiperate	16.19	119	91					0.3	0.6	91	119	146		
dimethametryn	15.79	212	122	184	94	117	144	0.3	1.0	212	240	122		
dinoseb	13.41	211	163	147	193			0.225	0.6	211	240	163		
dinoterb	13.21	225	177	161	131	147		0.225	0.6	225	177	131		
dioxathion	12.98	270	197	241	169	116		0.225	0.6	270	97	125	197	
diphenamid	15.55	167	152	165				0.3	1.2	167	239	152	72	
diphenylamine	11.63	169	166	139	140			0.45	1.2	168	169			
disulfoton	13.36	88	60					0.225	0.4	88	274	97		
dithiopyr	14.27	286	238	210	258	266	230	0.3	1.0	286	306	356		

Pestisides	env5 RT (min)	Precursor Ion(m/e)	1	Produ 2	et ion(m/ 3	e) 4	5	Q value	CE (volt)	1	Fragme	nt ion(m/ 3	(e) 4	5
echlomezol	9.66	211	183	140				0.3	0.0	211	103	248		
(endosulfan	16.77	241	206	170				0.3	1.2	159	195	301	340	
Bendosulfan	17.98	241	206	170				0.3	1.2	159	195	301	340	
esfenvale <del>r</del> ate	23.75	226	147	119	198	170	207	0.3	1.0	125	225	419		
thalfluralin	11.46	276	202	248	231	218		0.225	1.0	276	292	316	333	
ethion	17.74	231	175	203	185			0.225	0.8	231	384	153	203	
ethofume sate	14.75	286	207	179	161			0.3	0.0	286	207	161	137	105
ethychlosate	16.13	165	138	111	102			0.3	1.0	165	238			
fenamiphos fenamiphos	18.48	303	195	180	288	260		0.3	0.8	288	195	288	260	243
ienbuconazole	21.96	129	102	78				0.3	1.0	129	198			
enchlorphos	14.46	285	270	240	223			0.3	1.0	285	287	270		
fenothiocarb	16.55	72	44					0.3	0.8	72	207			
enoxaprop-ethyl	20.95	361	288	261				0.225	8.0	361	288	261		
fenpropimorph	14.99	128	110	86				0.3	1.0	128	110			
lamprop-methyl	16.99	105	.77					0.3	1.0	77	105	230	176	
luacrypyrim	19.46	204	189	172	145			0.225	0.6	352	320	394	426	
lumiclorac pentyl	25.02	423	318	353	309	280		0.225	8.0	423	353	308	318	
lumioxazin	23.65	354	326	312	204	176		0.225	0.8	354	326	259		
lutriafol	16.78	123	95	75				0.3	1.0	123	164	219		
thalide	15.69	243	215	179				0.3	1.2	215	241	243	272	
nexazinone	18.78	171	85	114				0.3	1.0	171	128	050		
mazamethabenz-methy	16.83	256	107	144	214			0.3	0.0	144	107	256	214	
probenfos	13.63	204	171	91	186			0.3	8.0	91	107	204	246	
serophos	13.31	257	162	177	120	135		0.3	0.6	285	257	208	172	162
isoprothiolane	16.94	290	204	118				0.3	0.6	290	231	204	189	162
isoxathion	17.38	313	285	177	159			0.225	8.0	313	285	208	177	162
linuron	14.94	61	46	45				0.3	0.6	61	160	187	248	
mecarbam	15.87	131	86	74				0.3	0.8	131	97	159	329	296
metalaxy1	14.36	249	190	231	172	146		0.3	8.0	45	132	206	249	
methnorifos	10.01	180	165	147	128	102	93	0.225	8.0	125	180	208		
methidathion	16.42	145	85	58				0.225	0.5	85	145	93	58	125
methoxychlo <del>r</del>	19.61	227	212	196	181	169		0.3	1.2	227	228	344		
metominostrobin(E)	16.81	191	160	132				0.3	8.0	238	191	195		
metominostrobin(Z)	17.21	191	160	132				0.3	0.8	238	191	195		
monocrotophos	12.07	127	109	79				0.45	1.2	127	97	109	164	192
monolinuron	12.86	61	46					0.3	8.0	61	214	126		
nitrothal-isopropyl	15.20	236	194					0.225	0.6	254	236	212	194	148
norflurazon	18.48	303	275	234	260	145		0.3	1.0	303	173	145	102	
osadiason	16.87	177	112	147	174	140		0.225	8.0	175	258	302	344	
oxadixyl	17.91	132	117	115	105			0.3	1.0	233	163	132		
oxyfluorfen	17.01	252	196	224	170	146	155	0.45	1.5	252	361	317		
pebulate	9.65	128	72	128	100			0.225	8.0	57	72	41		
perthane	17.48	223	167	179	195			0.3	1.2	223	167	306		
phenothrin	19.76	183	165	168	153	129	115	0.3	1.2	183	123	81		
phorate	12.17	231	203	175	185			0.225	0.6	75	231	260		
phomet	19.61	160	133	105	77			0.3	1.0	160	133			
phosphamidon	13.88	127	109	95	79			0.3	1.0	264	127	193	109	72
pindone	14.27	173	105	89				0.3	1.2	173	230	146	85	
piperonyl butoxide	18.79	176	161	145	146	131	118	0.225	8.0	176				
piperophos	19.46	320	122					0.225	8.0	122	140	320		
probenazole	14.99	130	103	77				0.45	1.3	159	130	103	76	
profenotos	16.95	339	311	269	297			0.3	0.8	337	339	139		
promecarb	12.11	135	107	105	115	117	91	0.3	1.0	135	150			
prometryn	14.43	241	199	226	184	166		0.225	8.0	241	226	199	184	
propachior	11.31	120	92	77	103	65		0.3	1.2	120	176	169	196	
propanil	14.75	161	124	126				0.45	1.8	161	163	57	217	
propargite	18.76	135	107	95				0.3	0.8	135	173	350	201	
propasine	12.80	214	172	105	136			0.225	8.0	223	214			
propham	9.71	120	103	92	77			0.3	1.0	93	120	137	179	
ргорокиг	11.26	110	82	92	64	54		0.45	1.2	110	152			
propysamide	13.08	256	228	191	175			0.225	1.0	173	254	256		
pyrazophos	20.53	265	210	182				0.3	0.8	261	265	221	252	207
pyridafenthion	19.29	340	199	232	312			0.225	0.6	340	199	197		
pyroquilon	13.42	173	130	144	117			0.3	0.8	173	130	144		
quinoclamine	15.29	207	172	179				0.3	1.0	172	207	144		
quinoxyfen	18.54	237	208	182				0.45	1.5	237	272	307		
quintosene	12.98	295	265	237				0.3	0.8	237	265	295		
quizalofop-ethyl	22.49	372	299	272	244			0.225	0.8	372	299	244		
simazine	12.74	201	173	186	138			0.225	0.6	201	173	138	186	
spiroxamine	14.06	100	72	58				0.3	0.6	72	100	126	144	
sulprofos	18.14	322	156	280	198			0.3	0.8	322	153	140		
temth (busan)	17.08	180	136	109				0.3	1.0	180	238	136		
tecnasene	11.24	261	203	231				0.3	1.2	261	203	178	143	108
terbutryn	14.71	185	170	157	152			0.225	0.6	186	226	241	170	, 50
tetrachlorvinphos	16.41	331	316	317	269	201	136	0.3	1.2	329	331	109		
etradifon	19.61	356	229	159	161	201	130	0.225	0.6	356	159	354	356	357
hiamethoxam	15.83	212	182	125	139			0.225	0.6	182	212	247	249	551
:niametnoxam :hiazopyr	14.73	327	277	306	252	263		0.225	1.5	306	327	349	245	
		208	181	180	191		139	0.45	0.8	208	210	181	57	
	15.24	208	181			172	139			208		181	57	
	49.40	neo	000		200					000				
tri-allate	13.48	268	226	184	268			0.3	0.8	268	270	101		
triadimefon tri-allate trifloxy strobin vinolosolin	13.48 17.91 14.18	268 116 285	226 89 213	184	268 241	240	178	0.3 0.3 0.3	0.8 1.0 0.6	268 116 285	270 222 212	131 178	198	241

#### 4. GC/MS/MS 測定の実サンプルへの応用

新たに測定対象に追加した農薬が実試料より検出した例 で、農薬の SCAN 測定でのマススペクトルと MS/MS 測定 によるマススペクトルを比較した。図3は、はっさくより 検出した methidathion (検出値 SCAN: 0.22 μ g/g MS/MS : 0.  $14 \mu g/g$ ), 図 4 は、りんごより検出した trifloxystrobin (検出値 SCAN: 0.18 μ g/g , MS/MS: 0.17 μ g/g ), 図 5は、れんこんより検出した prometryn (検出値 SCAN  $:0.013 \,\mu\,\text{g/g}$  MS/MS  $:0.009 \,\mu\,\text{g/g}$  ), 図 6 は, きゅうり より検出した buprofezin (検出値 SCAN: 0.55 µ g/g  $MS/MS: 0.46 \mu g/g$  ) の例である。MS/MS 測定ではバッ クグラウンドが減少し SCAN 測定に比べて S/N 比が大き いピークが得られた。また図5のれんこんの例のように SCAN 測定のマススペクトルでは試料マトリックスによる 妨害スペクトルが見られ、同定が難しい場合があるが、 MS/MS 測定では標準と試料でスペクトルがよく一致した。 実サンプルの例からも MS/MS 測定は検出農薬の確実な同 定に有効であると考えられた。

## Ⅳ まとめ

ポジティブリスト施行に向けて分析対象の拡大と前処理時間の短縮をはかるため前処理法と測定条件の検討を行い添加回収試験を行った結果、トマトについては、GC/MS測定で検討した340物質のうち268種類が、LC/MS/MS測定で検討した160物質のうち96種類が今回の検討した方法で分析可能であると考えられた。

また,新たに測定対象に追加した農薬について MS/MS 測定の条件設定を行った。実試料での適用を検討した結果, MS/MS 測定は検出農薬の確実な同定に有効であることが わかった。

ポジティブリスト制施行に伴い、残留農薬と農産物の組みあわせでこれまで基準がなかったものに対しても残留基準が設定されるようになるため、ある農薬がある農産物について高濃度検出するような事例について、これまではその農産物についてその農薬の残留基準がない場合には違反とならなかったが、ポジティブリスト制施行後は暫定基準が設定され、暫定基準や残留基準が設定されていない場合には一律基準が適用されるため、これまでに比べて違反事例が増える可能性がある。今後もポジティブリスト制施行に向け、分析法のバリデーションを行い、大幅に増加した測定対象農薬に対して正確に同定、定量し信頼性、再現性のある検査を行っていく必要があると考えられた。

## V 参考文献

- 1) 食品,添加物等の規格基準の一部を改正する件 (平成17年厚生労働省告示第499号)
- 1) 橋本貴弘他:京都市衛生公害研究所報,66,103-108 (2000)
- 3) 小谷野貴文他:京都市衛生公害研究所報, 68, 90-100 (2002)
- 4) 厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知: "食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について (一部改正) "食安発第1129002号
- 5) 秋山由美他:第42回全国衛生化学技術協議会年会講演要旨集,44-45
- 6) 伴埜行則他:京都市衛生公害研究所報, 69, 97-105 (2003)
- 7) サーモエレクトロン株式会社 セミナーテキスト "食品中残留農薬・動物用医薬品などポジティブリスト制に向けて" (2005年7月15日)

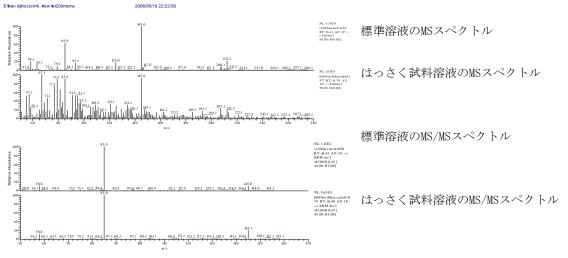


図3 methidathion のMSスペクトルとMS/MSスペクトル

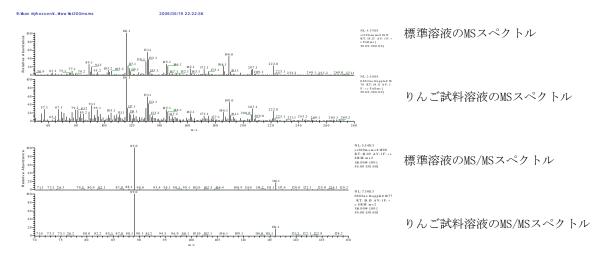


図4 trifloxystrobin のMSスペクトルとMS/MSスペクトル

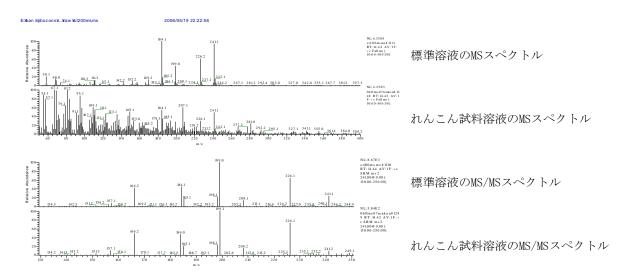


図5 prometrynのMSスペクトルとMS/MSスペクトル

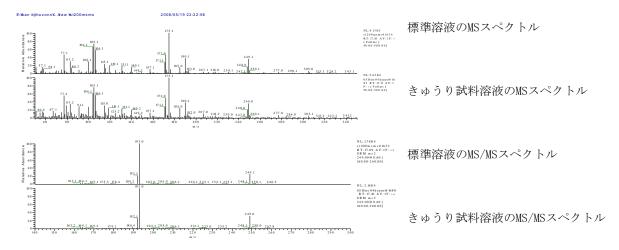


図6 buprofezinのMSスペクトルとMS/MSスペクトル